

## Dグループ 地域資源の再生・創出活動

Dグループでは、地域資源の再生、創出活動を考えていくため、江戸川区の地域資源について再確認しました。

### 【活動の種 ～歴史】

- 江戸川区は、歴史性の高い都市である。その歴史をどう伝えていくかが課題である。
- 区内の歴史資源を大事にしたい。
- 昔、川は渡し船で渡っていた。江東区側には、中川船番所資料館があり、昔、番所があった。
- 農地が多く残っている。
- 金魚の養殖で有名であるが、現在では2軒しかない。
- 神社、寺が多くある（特に葛西）
- 区内には、街道が多く通っている。
- 神楽坂の方には通称袖すり坂という坂があり、人々が交流する良い場所であった。そのような場所があると良い。
- 江戸川区は川とともに歴史を歩んできた都市である。



### 【活動の芽 ～竹・蓮】

- 篠崎の「篠」は、篠竹が由来だと聞いたことがある。自由に遊べる「竹の森」を自分たちで作りたい。その森で、竹炭づくりなどできればいいと思う。
- 昔は蓮田があった。学校で蓮田がつくられているがふれることができない。区民の手で、ふれられる蓮田を復活したい。
- 新川梨は、高潮で全滅してしまった。何とか復活したい。

### 【活動の芽 ～路地】

- 小岩駅の北口周辺には、多くの路地がある。路地に名前をつけてはどうか。
- 北小岩のなかよしこみちは、地元の人が手入れをしている。

### 【活動の種 ～スポーツ施設など】

- 河川敷のスポーツ活動・施設が充実している。
- 区営のスケートリンクがある
- 区営の動物園が無料である。雑誌でも紹介されている。

### 【活動の種 ～街並み】

- 中央図書館の周辺は緑が多く、まちなみがきれいである。
- 西葛西の駅前には、くすのき、けやきなどがあり、これらを活かした景観づくりを望む。また、ムクドリの巢となっており、動物が居るのは良いがフンなど課題がある。
- 清新町にあんずの里があるが、3～4年咲いていないようで枯れているように見える。
- 左近川通りにけやきとさくらが植えられている。季節ごとの景色がいい。

【活動の種 ～コミュニティ】

- 各地域にコミュニティがあり、人の交流が盛んである。鹿骨に転入してきたが、転入者にも地域の人が温かい。
- 区民のボランティア活動が活発である。
- ボランティアをしている人がとにかく多い。道路や公園の清掃などを行うボランティア（アダプト活動）に携わっている人が延べ約6,000人いる。
- 自宅周辺の歩道は、ボランティアで草取りを行っている人がいる。

【活動の種 ～水と緑】

- 江戸川区は、広い空が自慢である。
- 農地が残り、親水公園や親水緑道などの水路が多く流れているのが区の特徴である。
- 多くの木がある。
- 葛西地区の総合レクリエーション公園、特にバラ園は区内でも人気のある場所である。なぎさ公園、見晴らしの丘、ハーブ園などがある。見晴らしの丘からの360度の視界が開け、ハーブ園のラベンダーは見応えがある。
- 篠崎駅南口に、周りが柵で囲われた公園（篠崎第一広場）がある。

【活動の芽 ～水と緑】

- 水辺などで楽しいまち歩きができるようにしたい。
- 水辺との関わりとして、川で釣りができるように釣り船を運航してはどうか。
- 水と緑を活かして、水辺・公園のネットワークをつくりたい。
- 親水公園、緑道が多くあり、整備が進んでいる。緑道沿いと一体となった整備が進められるといい。
- 総合レクリエーション公園は、非常にいい公園なので素敵なアプローチにしたい。

【活動の種 ～まち】

- 適度な人口密度だと思う。都心から戻ってくると、落ち着いていてバランスがいいことがよく分かる。

次回 7/22（木）18:30～ 活動内容を決定する